夢は眠らない、愛は眠らない、野望ふる街。

ナイト アンド ザ・シティ

I'm the great pretender, adrift in a world of my own
Oh, yes, I'm the great pretender, just laughin' and gay like a clown
I play the game but to my real shame..... you've left me to dream alone

An IRWIN WINKLER Film

NIGHT AND THE CITY

ロバート・デ・ニーロ衝撃の話題作、いよいよ上陸！

ロバート・デ・ニーロ　ジェシカ・ラング

クリフ・ゴーマン／アラン・キング／ジャック・ウォーデン／ペンタ・エンターテインメント作品／トライベッカ・プロダクション製作
監督：アーウィン・ウィンクラー／製作：ジェーン・ローゼンサール　アーウィン・ウィンクラー／脚本：リチャード・プライス／原作小説：ジェラルド・カーシェ／撮影：タク・フジモト
音楽：ジェームズ・ニュートン・ハワード／主題曲"グレート・プリテンダー"フレディ・マーキュリー（オリジナル・サウンド・トラック　東芝EMI）
セレクテッド・メンズ・ワードローブ：ヒューゴ・ボス／配給：松竹富士株式会社

★★★★雄々しくて勇気にあふれたドラマ
……すごい演技
シクスティ・セコンド・プレビュー/ジェフ・クレイグ

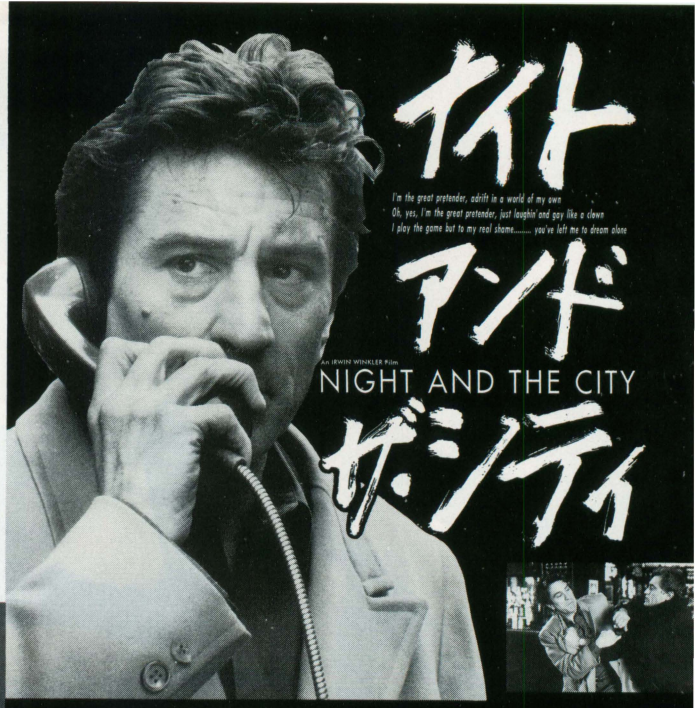
デ・ニーロは最も優れた演技をみせる
……オスカー当確!
ザ・ムービー・ミニュッツ/ジョアンナ・ロングフィールド

大都会の情景に
生き生きと入りこんでいく。
ニューヨーク・タイムズ紙/ジャネット・マスリン

デ・ニーロとラングが燃え上がる
スニークプレビュー・CNBC/ジェフリー・リオンズ

デ・ニーロの神わざともいうべき演技
ローリング・ストーンズ誌/ピーター・トラバース

なんて映画だろう!
素晴らしいセリフ! 偉大な演技!
グッド・モーニング・アメリカ/ジョエル・シーゲル



ナイト アンド ザ・シティ

誰もが生き残りに汲々となる90年代の大都会、ニューヨーク——その住人、ハリー・フェビアンは舌先三寸で世渡りするサギ師まがいの弁護士。しかし偶然出会ったボクシングの魅力に、消滅しかかった情熱をかきたてられた彼は、ボクシング・プロモーターとしての成功に自らの未来を賭けようとする。夢に向って疾走するハリー。そして彼を妨害しようとするギャングたち……。

『ナイト・アンド・ザ・シティ』は、ハリーのタフな生きざまと、ある種滑稽で切ない顛末を、躍動感あふれるタッチで描いた作品である。……男と男が真剣に渡り合うオールド・スタイルの試合の復活。そこにささやかなロマンと、富と名声を求め、エネルギーを注ぎ込むハリー。しかしそんな大都会の夢は、いつしか自らの命までも危険にさらすことになる。演じるのは、名優の名をほしいままに精力的な活動を続けるロバート・デ・ニーロ。『レイジング・ブル』『タクシードライバー』そして『ケープ・フィアー』と、映画史に残る名演・怪演を観客の心に刻みつけてきた。今回はエディ・マーフィ顔負けのマシンガン・トークを駆使し、パワフルなニューヨーカーの肖像を体現する。

いっぽう『ケープ・フィアー』でデ・ニーロと対決する立場にあったジェシカ・ラングが、ハリーの愛人ヘレンを演ずるのも話題。彼女が演ずる女性は、ともに酒場を経営する夫と別れて自らの店を持ち、さらにカリフォルニアへ移住したいという夢を持つ。ドラマはこのふたりの夢が絡み合っていく過程に大きな比重が置かれている。あくまで相手の立場を尊重し、距離を置いた関係を保っているハリーとヘレン。しかしやがて彼らはクールな関係に終止符を打つことになる——。フレディ・マーキュリーの歌う「グレート・プリテンダー」によって締めくくられるエンディングは、その愛の余韻を微妙に匂わせる。そこには一抹のやるせなさとともに、張りつめた気持ちがホッと安らぐような救いさえ感じさせる……。

(1992年度・アメリカ映画・上映時間] 時間45分)

配給:松竹富士株式会社
出演:ロバート・デ・ニーロ/ジェシカ・ラング/クリフ・ゴーマン/アラン・キング/ジャック・ウォーデン
監督・製作:アーウィン・ウィンクラー「真実の瞬間」(監督作)/「ロッキー」「ライト・スダッフ」(製作)
脚本:リチャード・プライス「ハスラー2」「シー・オブ・ラブ」
撮影:タク・フジモト「羊たちの沈黙」/音楽:ジェームズ・ニュートン・ハワード「プリティ・ウーマン」

Freddie Mercury
主題歌:"グレート・プリテンダー"フレディ・マーキュリー
(オリジナル・サウンドトラック 東芝EMI)

Selected Men's Wardrobe by BOSS HUGO BOSS
セレクテッド・メンズ・ワードローブ:ヒューゴ・ボス

2月13日(土)より 愛のロードショー!

特別ご鑑賞券発売中!一般¥1,400/学生¥1,200
ペア・チケット¥2,600(お2人で)

有楽町マリオン9F	紀伊國屋ビルうら	伊勢佐木町3丁目・オデヲンビルとなり	ららぽーと2ビル3F・駐車場完備
丸の内ピカデリー1 03(3201)2881	新宿ピカデリー1 03(3352)1771	横浜ピカデリー 045(261)2886	船橋ららぽーとセントラル 0474(31)0088
日・祝 10:35 / 平日 12:30 2:40 4:50 7:00	日・祝 10:35 / 平日 12:30 2:40 4:50 7:00	日・祝 10:25 / 平日 12:20 2:30 4:40 6:50	土・日・祝 10:40 / 平日 12:45 2:50 4:55 7:00